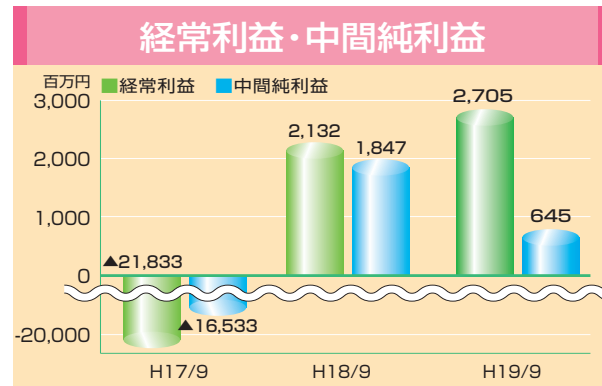
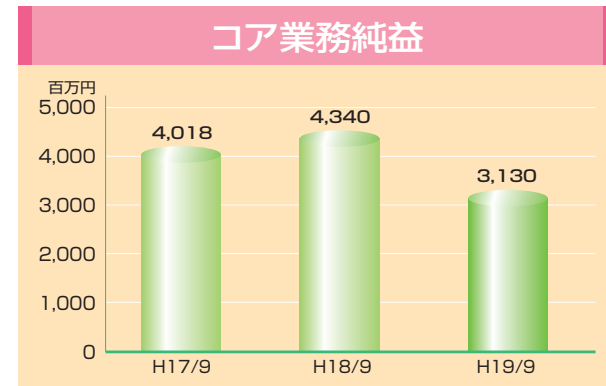


# 業績ハイライト

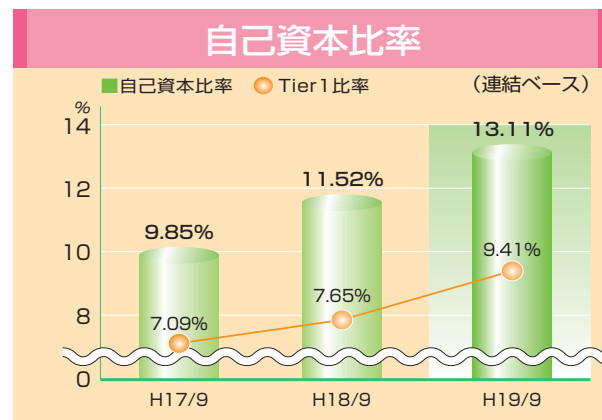
## 収益・自己資本比率の状況

経常利益は、前年同期比5億円増益の27億円となりました。  
 中間純利益は減少して6億円となりましたが、これは、統合30周年記念の地域貢献活動の一環で、「(財)みちのく・ふるさと貢献基金」10億円を出捐したことが主な要因であります。



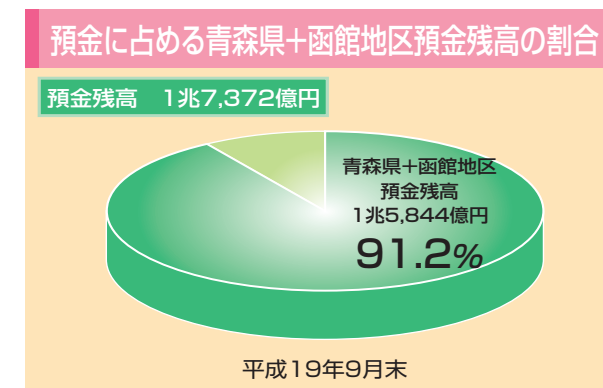
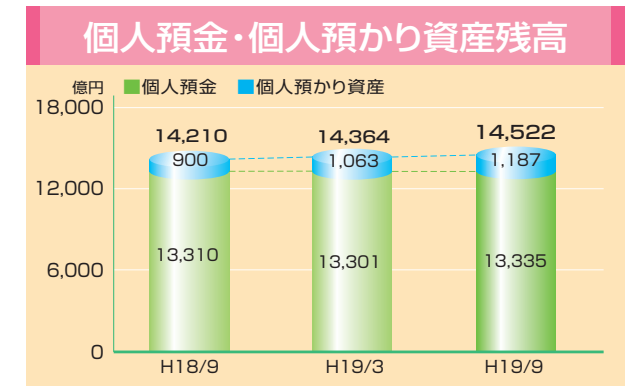
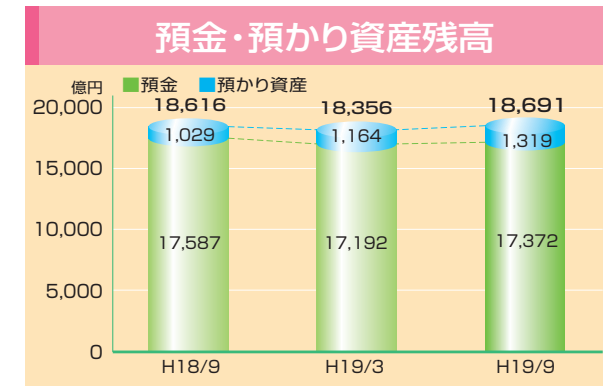
経営健全性の指標である自己資本比率は、連結ベースで13.11%、単体ベースでは12.98%と、引き続き十分な健全性を確保しております。

注) 平成19年3月より適用が義務づけられている新しい自己資本比率規制であるパーゼルIIに基づいて算出しております。



## 預金・預かり資産の状況

預金・預かり資産の合計残高は、前年度末比335億円増加して1兆8,691億円となりました。  
 このうち、個人のお客さまの預金・預かり資産の合計残高は、多様な資産運用ニーズにお応えしました結果、前年度末比158億円増加して1兆4,522億円となりました。



### <みちのく> TOPICS

**【懸賞金付き定期預金「夢・くじ・ら」の発売】**

お客さまへ大きな夢をお届けするために、期間限定で懸賞金付き定期預金「夢・くじ・ら」を発売しております。

※詳細については、当行窓口へお問合せください。